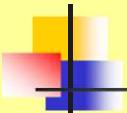


在宅・施設での口腔ケアについて

～医療・介護従事者がどのように 対応しなければならないか～

平成26年3月1日
一関市東山地域交流センター

一関歯科医師会
久保田文吾

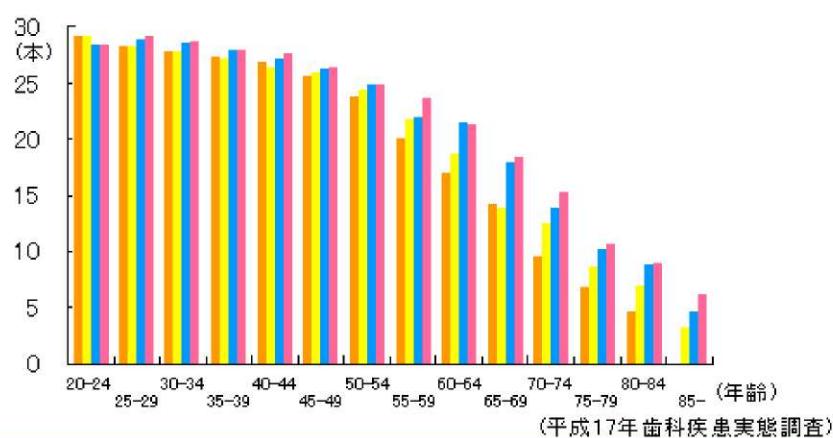


高齢者の口腔の特徴

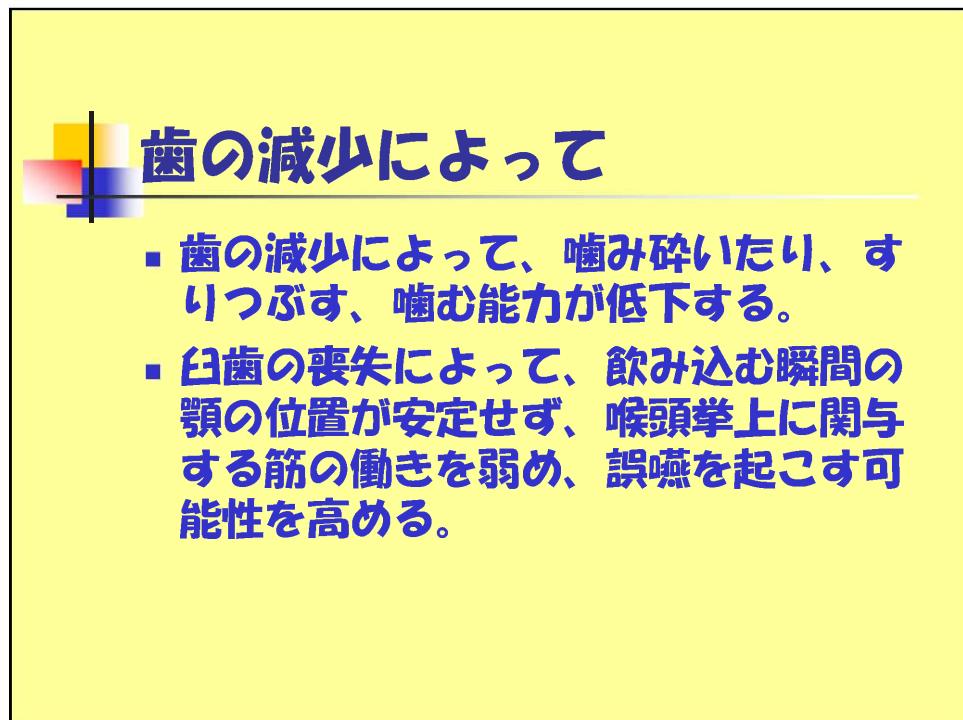
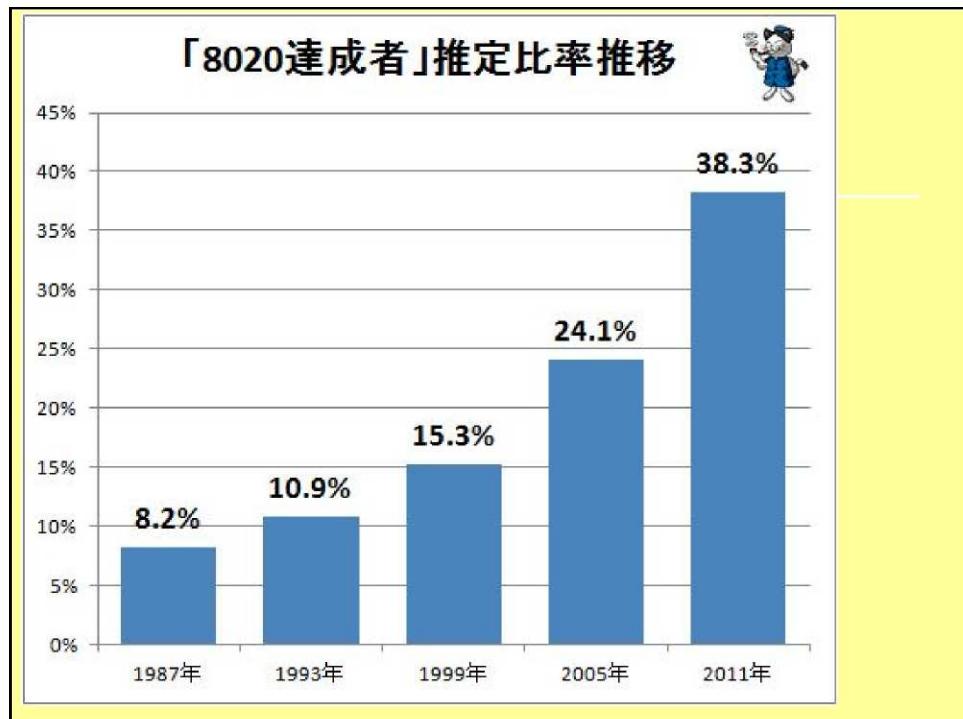
歯の数の減少

1人平均現在歯数の年次推移

■昭和62年 ■平成5年 ■平成11年 ■平成17年



平成23年歯科疾患実態調査では75~79歳15.6本 80~84歳12.2本 85歳~ 8.4本



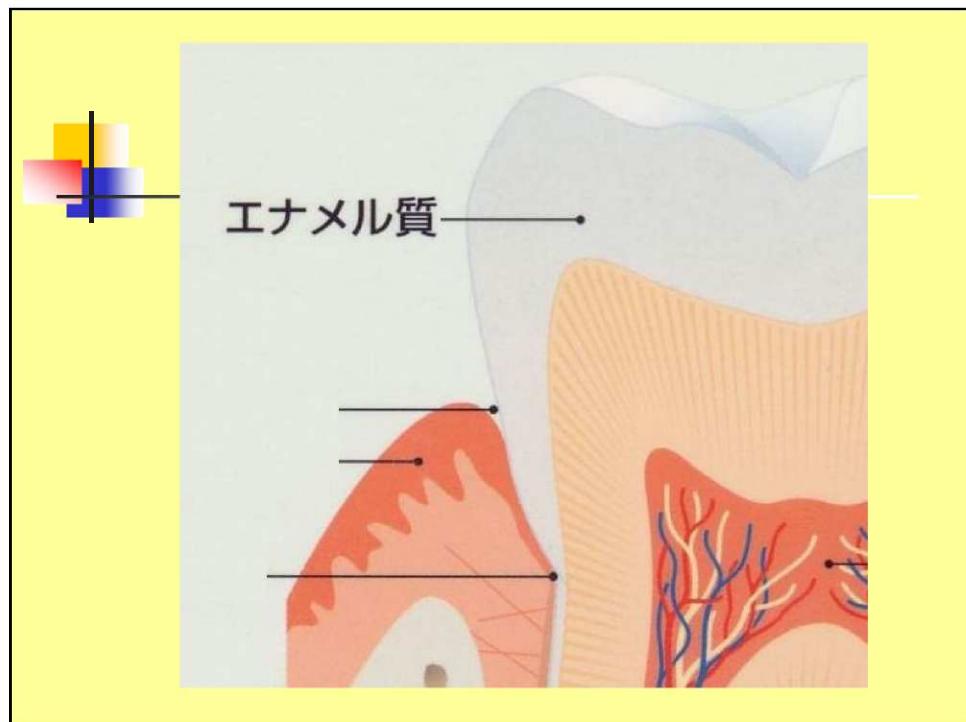
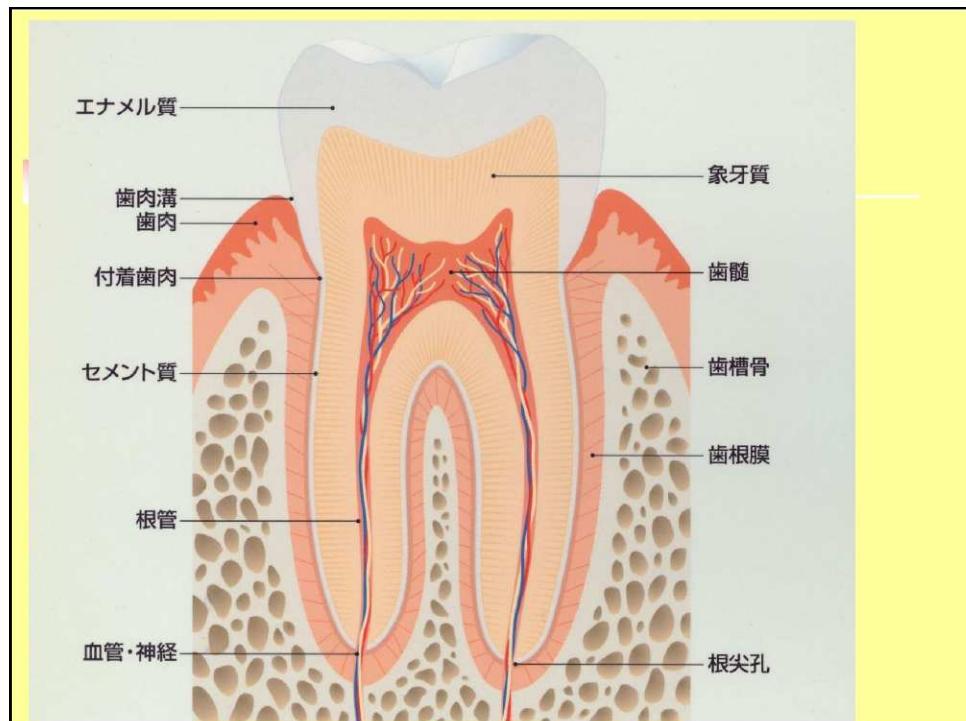


むし歯の増加



高齢者のむし歯の特徴

根面カリエス





歯周病の増加

中等度歯周炎



進行した歯周炎



かみ合わせの変化





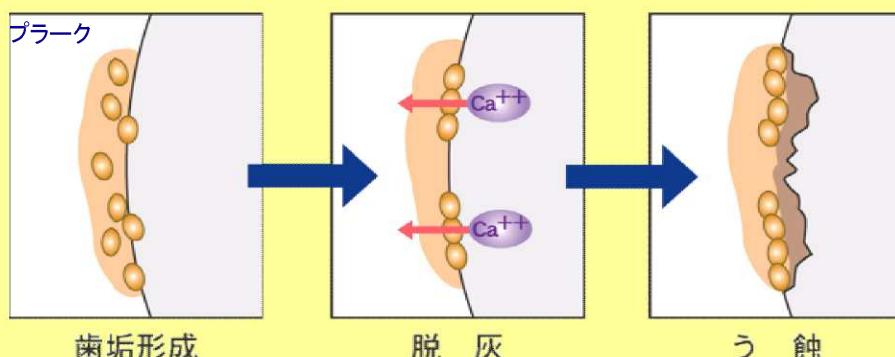
口の乾燥

唾液の分泌

唾液の役割

- ・消化酵素（唾液アミラーゼ）による消化促進
- ・口腔組織運動の際の潤滑油
- ・抗菌作用リソチーム、ロダン塩、免疫グロブリン等
- ・緩衝作用
- ・再石灰化作用

脱灰、齲歫とは

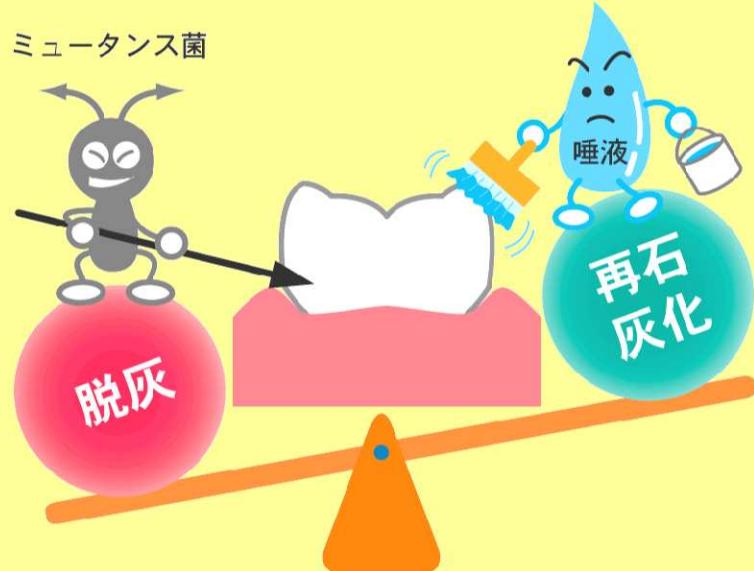


- プラーク中細菌が糖を分解して酸を産生すると
唾液やプラーク中のpHが下がり酸性に傾く。
- エナメル質中のカルシウムイオンやリン酸イオ
ンが溶出する。

再石灰化

■ 酸を中和する重炭酸イオンなどによって
中性環境になると、溶出していったカルシ
ウムイオンやリン酸イオンが再び取り込
まれ結晶化する。

脱灰と再石灰化は常に起こっている



ステファンカーブ



口腔乾燥の原因

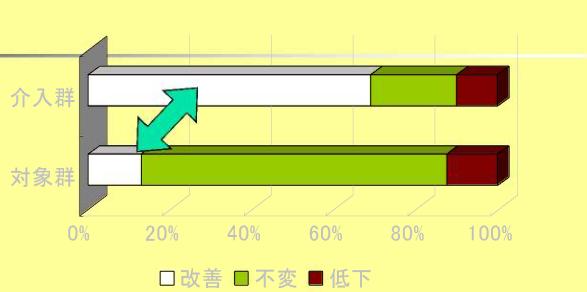
- 薬の副作用（抗うつ剤、鎮痛剤、抗パーキンソン剤、降圧剤、利尿剤など）
- 糖尿病、シェーグレン症候群（唾液腺、涙腺などの外分泌腺が萎縮し、口と目が乾燥する自己免疫疾患）
- 年齢的なもの（年齢とともに唾液腺の萎縮や、口や頸の筋力が低下や萎縮がおこり唾液の分泌量が低下）
- ストレス
- 口呼吸
- 不潔な口腔内



唾液分泌低下による口腔症状

- ◆ う蝕、根面う蝕、歯周炎の増加
- ◆ 粘膜、口内炎、カンジダ症の増加
- ◆ 義歯の不適合、傷つきやすい
- ◆ 舌苔の増加 ⇒ 口臭の増加
- ◆ 唾液がベタベタ ⇒ 嚥下障害
- ◆ 味覚異常

口腔清掃による味覚変化

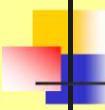


群	改善	不变	低下
介入群	20%	75%	10%
対象群	15%	85%	10%

味覚異常

味覚障害は高齢者の食事摂取の質に悪影響を与える。味覚障害の原因は神経性のほか、口腔内の不潔による場合がある。継続的な口腔清掃のかかわりによって、味覚閾値が改善した報告がある。

菊谷武:軽度痴呆を有する高齢者に対する機能的口腔清掃の効果に関する検討



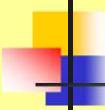
口腔の自浄作用

口腔内は、機能した状態ではきれいに保とうとするはたらきがある。

咀嚼による自浄作用

唾液による自浄作用

噛み合わせが失われたり、唾液に分泌の低下により自浄作用が失われる。



アセスメント

口腔内状態の評価

- 清掃状態 残存歯へのフラークの付着状態
- 舌苔
- 口腔乾燥度
- 口臭
- 口角炎
- 食物残渣
- 義歯の汚れ

口腔内状態の評価法		
口腔内状態の評価法	評価法	望ましい状態
①清掃状態: 残存歯へのデンタルフラークの付着の評価指標	0:フラークがない	0~1の状態にある
	1:フラークが歯面の1/2未満あり	
	2:フラークが歯面の1/2位以上あり	
②舌苔: 舌衛生評価指標: TPI	0:なし	0の状態にある
	1:あり	
③口腔乾燥度: 柿木の分類	0:正常な唾液湿润	0の状態にある
	1:唾液の粘液亢進	
	2:唾液中に細かい泡が見られ乾燥している	
	3:粘膜にほとんど唾液が見られず著明に乾燥している	
④口臭	0:なし 1:あり	0の状態にある
⑤口角炎	0:なし 1:あり	0の状態にある
⑥食物残渣・薬の残留	0:なし 1:あり	0の状態にある
⑦義歯の汚れ	0:なし 1:あり	0の状態にある

日常生活が快適である口腔状態

- 口腔内細菌叢が整っている
- 唾液がサラサラしている
- 口腔乾燥がない
- 口腔内の痛みがない
- 不快感がない
- 口臭のない

この目的が果たされれば日常生活の質が上がり、
口腔内疾患だけでなく全身性疾患も予防すること
が可能となります。

口腔ケアのコツ

- 舌を刺激する
- 唾液の分泌を促す

一関市の訪問歯科診療

家庭訪問歯科診療

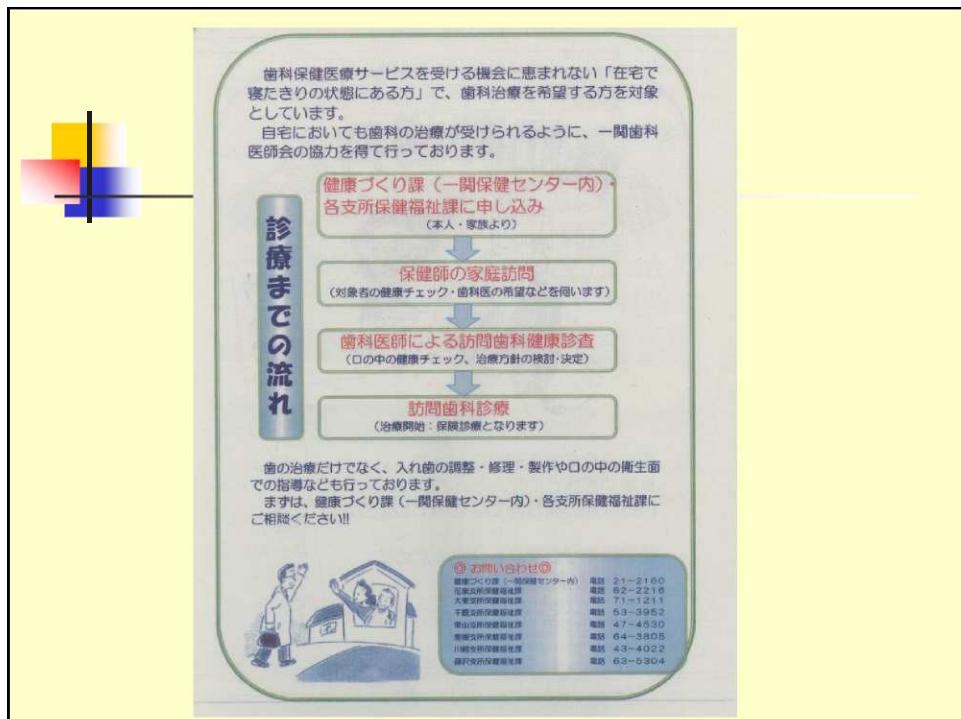


寝たきりのお年寄りにとって、
食事や家族とのだんらんが、
いちばんの楽しみではないでしょうか？

通院治療がむずかしい方のために、
「家庭訪問歯科診療」
のサービスをしています。

歯が治つたら、みんなが元気になつた！

一 関 市



<家庭訪問歯科診療事業>

○実績

	申込者数			健診回数			診療回数		
	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
一関	13	17	22	13	17	22	30	75	37
花泉	2	0	5	2	0	5	5	0	5
大東	2	1	2	2	1	2	5	0	7
千厩	7	8	0	7	8	0	16	9	0
東山	1	0	0	1	0	0	4	0	0
室根	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川崎	1	0	1	1	0	1	2	0	1
藤沢								0	4
計	26	26	31	26	26	31	62	84	54

※H25 年度の数は平成 26 年 2 月 18 日現在、健診回数は平成 25 年 12 月分まで。

○寝たきり度(人)

	H23	H24	H25
A2			1
B1	6	2	7
B2	6	6	14
C1	6	4	2
C2	8	14	5
計	26	26	31

1. 日常生活自立度（寝たきり度）

生 活 自 立	ランクJ	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
	ランクA	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により外出し、日中はほとんどベットから離れて生活する 2. 外出の頻度は少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
	ランクB	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベット上の生活が主体であるが座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベットから離れて行う 2. 介助により車椅子に移乗する
	ランクC	一日中ベット上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ 2. 自力では寝返りもうたない

平成 25 年度(平成 26 年 2 月 18 日現在)分

○主訴(複数回答)

	合わない	痛い	壊れた	紛失	その他
義歯	10	3	2	2	2(着色、新規作成)
自歯	動く	痛い	虫歯	しみる	その他
	1	5	3	1	8(欠けた、食物がはさまる、抜けた、清掃困難)
歯肉	痛い	腫れている	その他		
	7	4	3(出血、口腔乾燥、口内炎)		
その他	3(開口困難、口臭、流涎)				

○主な診療内容

義歯調整・修理、歯石除去、歯面清掃、う蝕処置、抜歯、増歯修理、根管治療・充填、残根削合、スケーリング、ルートプレーニング、口腔ケア、ブラッシング指導

○主な申込み先

医師、ケアマネージャーからの申し込みが多くなっている。

○寝たきりの原因

脳血管疾患	骨折外傷	糖尿病	難病	その他※
10	4	1	4	10

※その他…認知症、COPD、肺炎、うつ疾患、大動脈剥離、両膝変形関節症、脳挫傷等

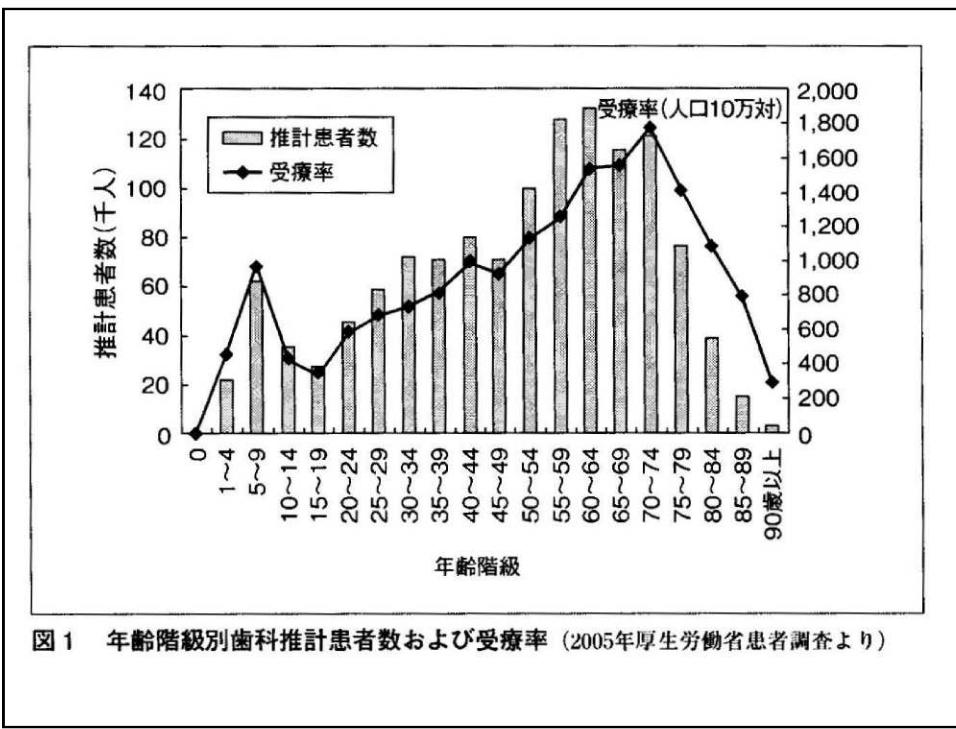
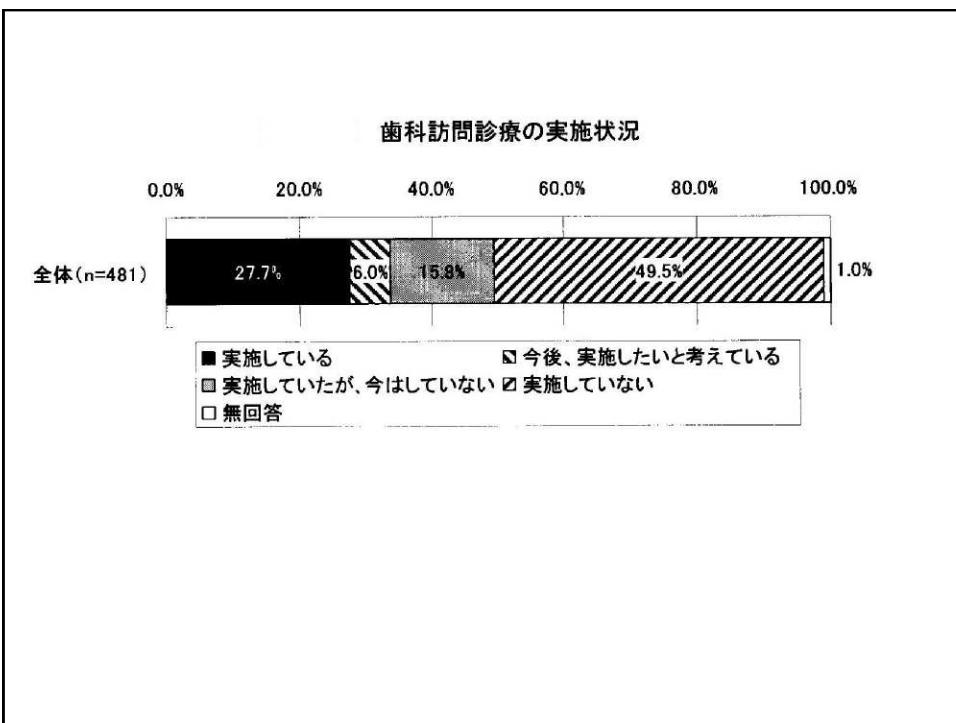


図1 年齢階級別歯科推計患者数および受療率（2005年厚生労働省患者調査より）

